

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	障がい児・者支援の方法	教員氏名	下西 潤子
学年	1年		
授業形態	演習	開講学期	後期
必修・選択	選択	単位数	1単位
テーマ	障がい児・者の特性に応じた支援		
授業の概要	<p>「障がい児・者の生活と権利を守っていく」ためにはあたたかい心と確かな技術・知識が必要です。本授業では施設、在宅で生活している障がい児・者の方達の障害の種類別による生活支援の基本的な関わり方(方法)を演習を通じて学んでいきます。生まれながらに持っている人格発達の権利を保障できるように、障がいのあるなしにかかわらず、「この人、この子」のそれぞれの個性と、もっている力を見つけることが出来る保育者になっていくためには何が必要か考えていきます。本授業では実習や自分たちの日常生活で障がい特性に応じた支援技術が使えるように演習を多く取り入れていきます。</p>		
授業の到達目標	<p>①障がい児・者対策の基本理念と障害の種類を知る                  ②重度の障害を持って生きる人の生を保障するために必要なことを考える                  ③障害に応じた信頼関係を気付く支援方法を理解する</p>		
テキスト	作成した資料配布		
参考書	『福祉の思想』NHKブックス 糸賀一雄 『重い障害を生きること』岩波新書 高谷清 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
成績評価方法	授業内試験：50点 提出物：25点 演習参加度：25点		
<b>授 業 概 要 と 課 題</b>			
第1回	テーマ内容	オリエンテーション 障害者基本法 障害者の定義	
	授業外指示	障害の種類を整理する	
第2回	テーマ内容	重度の障害を持って生きる人たちの生を保障する支援 (事例：重症心身障害児施設)	
	授業外指示	事例の重症心身障がい児施設では、どのような支援が必要か書き出してみる。	
第3回	テーマ内容	身体障がいの「視覚障がい」に応じた信頼関係を気づく支援方法①…コミュニケーション技術	
	授業外指示	支援の際の留意点をまとめる	
第4回	テーマ内容	身体障がいの「視覚障がい」に応じた信頼関係を気づく支援方法②…移動支援技術	
	授業外指示	「白杖使用の方の移動支援」…信号、道、エスカレータ、エレベータ、トイレ、食事など	

第5回	テーマ 内容	身体障がいの「聴覚障がい」に応じた信頼関係を気づく支援方法①…コミュニケーション技術
	授業外指示	聴覚障がいの方とのコミュニケーション手段を考える
第6回	テーマ 内容	身体障がいの「聴覚障がい」に応じた信頼関係を気づく支援方法②…移動支援技術
	授業外指示	聴覚障がいの方の移動支援での留意点を考える
第7回	テーマ 内容	身体障がいの「肢体不自由」に応じた信頼関係を気づく支援方法①…移動技術(車椅子1)
	授業外指示	演習で理解できなかったことを記載する
第8回	テーマ 内容	身体障がいの「肢体不自由」に応じた信頼関係を気づく支援方法②…移動技術(車椅子2)
	授業外指示	演習で理解できなかったことを記載する
第9回	テーマ 内容	身体障がいの「肢体不自由」に応じた信頼関係を気づく支援方法①…排泄(ポータブル)
	授業外指示	演習で理解できなかったことを記載する
第10回	テーマ 内容	身体障がいの「肢体不自由」に応じた信頼関係を気づく支援方法②…排泄(おむつ)
	授業外指示	演習で理解できなかったことを記載する
第11回	テーマ 内容	身体障がいの「咀嚼機能障害」に応じた信頼関係を気付く支援方法①…咀嚼機能の生理的理解
	授業外指示	演習で理解できなかったことを記載する
第12回	テーマ 内容	身体障がいの「咀嚼機能障害」に応じた信頼関係を気付く支援方法②…食事の支援
	授業外指示	演習で理解できなかったことを記載する
第13回	テーマ 内容	知的障がいに応じた信頼関係を気づくコミュニケーションの支援方法①…事例
	授業外指示	レポート「知的障がいとは」
第14回	テーマ 内容	発達障がい・自閉症に応じた信頼関係を気づくコミュニケーションの支援方法①…事例
	授業外指示	演習で理解できなかったことを記載する
第15回	テーマ 内容	まとめ 障害児・者の支援方法を振り返る
	授業外指示	障がい児・者の支援を振り返る